

No.	月日	講義名〔仮題〕	主な内容（予定）	担当講師〔所属先・役職名〕	
1	4月15日	ガイダンス、ボランティア・NGO・国際協力について	国際協力論の概要。持続可能な社会づくりのために、政府や市民レベルの国際協力がどのように行われ、どのように地域と結びついているかについて学ぶことを目的としていることを説明。JICA国際協力推進員の役割、四国のNGO活動について概要を説明。	栗田英幸（愛媛大学法文学部助教授）、上田利奈（JICA国際協力推進員）、竹内よし子（四国NGOネットワーク代表）	愛媛
2	4月22日	JICA地球ひろば、大学生の国際協力、四国の国際協力	JICA地球ひろばの紹介とQ&A、広島大学学生による大学生実践国際協力活動紹介、四国のNGO活動ダイジェスト版を紹介。	草野（JICA地球ひろば所長）、君原晴香（広島大学学生）、竹内よし子（四国NGOネットワーク）	愛媛
3	4月30日	ネパール・東ティモール・カンボジア・フィリピン・モザンビーク支援	ネパールの里親制度による就学児童支援と教育支援活動の現状、東ティモール支援の現状と課題、地雷除去に取り組むカンボジアの平和支援、フィリピン・ミンダナオの現状と課題、松山市の放置自転車とモザンビークの武器を交換する平和支援といった事例を紹介し、四国の国際協力活動について学ぶ。	池田郁江（CCWA愛媛の会）、横田創（GNET代表）、井伊（JMAS）、栗田英幸（愛媛大学法文学部助教授）、竹内よし子（えひめグローバルネットワーク）	愛媛
4	5月13日	国際協力とコミュニティレストラン	コミュニティレストランをテーマに「食」から捉えた国際協力について考え、市民参加、多文化共生社会について考察する。	世古一穂（NPO研修・情報センター 代表理事）	東京
5	5月20日	グループディスカッション①	4月15日～5月13日までの講義内容を踏まえ、グループ分け、グループディスカッション、NGOとのディスカッションを行い、大学生が実践的に関わっていける国際協力のあり方について議論を深め、企画をつくり、中間発表により共有する。	池田郁江（CCWA愛媛の会）、横田創（GNET代表）、井伊（JMAS）、竹内よし子（えひめグローバルネットワーク）	愛媛
6	5月27日	グループディスカッション②			
7	6月3日	NGOとのディスカッション①			
8	6月10日	NGOとのディスカッション①			
9	6月17日	学生企画：フィリピン支援と在住外国人問題	フィリピン・ミンダナオ出身で在日フィリピン人支援に取り組む講師の話聞き、在住外国人問題について学ぶ。	アガリン・サラ・長瀬（KAFIN）	埼玉
10	6月24日	学生企画：国際協力パネルディスカッション	フェアトレードや企業の社会的責任の考え方を学び、地域における企業とNGOの協働について考える。	ソフトバンク、林知美（元社団法人セカンドハンド事務局）、藤山健（松山大街道商店街振興組合事業部部长）	香川 / 愛媛
11	7月1日	学生企画：JICAからみた国際協力とは？JICAの果たす役割	政府レベルの国際協力の概要やODA（政府開発援助）、MDGs（ミレニアム開発目標）、青年海外協力隊など、マクロな視点で捉え国際協力の様々な取り組みを学ぶ。	新納宏（JICA四国支部長）	香川
12	7月8日	学生企画：モザンビーク支援	モザンビークの平和構築事業と行政・松山市・他団体との協働について学び、国際協力活動に対し大学生としての関わり方を考える。現地オフィスとインターネット・スカイプでつなぐリアルタイムコミュニケーションを実演。	竹内よし子（えひめグローバルネットワーク代表）	愛媛
13	7月15日	学生企画：東ティモール支援	大学生による国際協力活動の現状と東ティモールの持続可能な開発について。	横田創（GNET代表）	愛媛
14	7月22日	学生企画：カンボジア支援	元自衛隊員が住民と共に取り組んでいるカンボジアの不発弾処理、地雷除去の活動について学び、NGOによる平和構築活動の意義について考える。	高山良二（JMAS地雷処理専門家）	愛媛
15	7月29日	まとめ	講義、グループディスカッション、実践的學生企画、プレゼンなどを振り返り、気づきや学びを全体で共有する。	栗田英幸（愛媛大学法文学部助教授）、上田利奈（JICA国際協力推進員）、竹内よし子（四国NGOネットワーク代表）	愛媛